



# 1月の園だより

平成30年度 1月 聖マリア幼稚園



## 向き合う

新年あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。皆様、年末、年始をいかが過ごされたでしょうか。たとえわずかではあっても、家族団らんの平和で温かい時間を持つことができたならば、本当に幸せなことですね。

以前東京で2年間生活したときのことです。東京では、会議に出席のため、あるいは教会の手伝いなどのために電車で移動することが度々あって、移動中は本を読んだりして過ごすことがほとんどでしたが、日中など電車が比較的空いている時には、向かい側の席に座っている乗客の様子をそっと眺めることもありました。そんな時、ふと気がつく、八人掛けの座席に並ぶ人が一人残らず携帯とにらめっこしていることも珍しくありませんでした。時には、お母さんに話しかけたそうにしているわが子には目をやらず、相変わらず携帯に熱中する母親の姿を見かけることもあり、「お母さん、お子さんが話したがつてますよ」と心の中で叫びながら黙って見ている私でしたが、何も言えず、さびしそうに座っている幼い子供の姿を見ると、やりきれない気持ちにもなりました。

人間は自分から話し出す前に語りかけられ、問いかけられる存在です。そうやって言葉が自分のうちに蓄積され、やがて人は自分からも語りかける存在になります。語りかけられることがなければ、語りだすこともない。狼少年、狼少女の例を見ればよく分かります。さらに、機械を通して伝わってくる音/言葉を聞けばそれで事足りるということにはなりません。言葉というのは、それを伝える音ばかりでなく、それを伝える表情やぬくもりといったものまでも含む幅と奥行きのある現実です。人間は語りかけられることで真に人間になると言っても、過言ではないでしょう。また、向き合うことなしには、本当に語りかけることもできないし、語りかけられることもありません。だからこそ、こうした営みはすべての人間の根幹に属する現実です。人間関係の希薄さが問題にされて久しい今の時代ですが、語りかけられ、語りかけることを通して、真に心と心で向き合うことを通して人間が人間になることを改めて思い起こし、新しい年、この最も基本的な一事を大切にしながら共に過ごしていきたいと願っています。

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8 始業式	9 英語教室 給食開始	10 体操教室	11	12
13	14 成人の日	15 いっちゃんの コンサート 健康診断	16 プラネタリウム	17 体操教室	18 お弁当の日 体験入園	19 自由登園
20	21 誕生会	22 お茶教室	23 英語教室	24 人形劇	25	26
27	28	29 粗食の日	30 英語教室	31 体操教室		



新年あけましておめでとうございます。

今年もよろしくお願ひ致します。



## 〈〈 お知らせ・お願ひ 〉〉

- \*寒くなり、生活のリズムが崩れやすい時期です。リズムを取り戻し、登園時間を守りましょう。
- \*汚れても良い服（長袖シャツ・ズボン・肌着・パンツ・靴下）を1セットずつお持たせください。
- \*3学期も続けて、スクールバス内ではマスクの着用をお願いします。記名もよろしくお願いします。
- ★箱ティッシュを各家庭1つずつお持たせください。ご協力お願ひ致します。

